

千葉県地域医療構想調整会議

- 受療率の動向について -

- ・ 公的統計（令和5年患者調査）による受療率（2024年12月公開）に基づき、これまでの推移および将来患者数推計について、全国と千葉県を比較検討する基礎的資料を作成

引用元：受療率（人口10万対），入院－外来・施設の種類×性・年齢階級（10歳）×都道府県別

- ・ 地域医療構想では受療率を「令和2年から一定と仮定」
- ・ 本推計は受療率を「これまでの傾向で推移すると仮定」

- ・ 将来患者推計方法は①線形推移と②指数推移の方法を用いた。

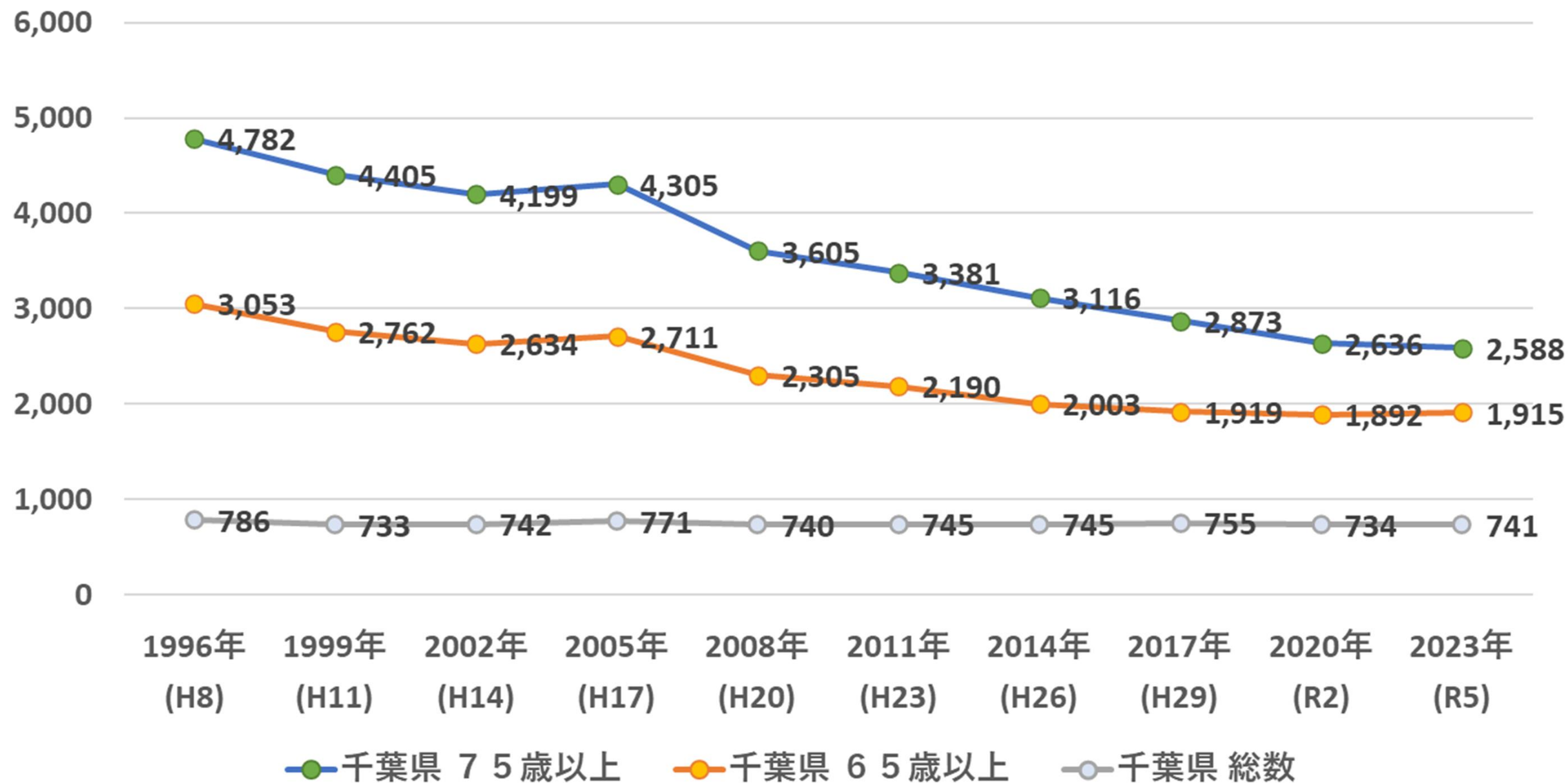
引用元：「都道府県・市区町村別の男女・年齢（5歳）階級別将来推計人口（2023年度）

（出生中位・死亡中位仮定）」を用いた

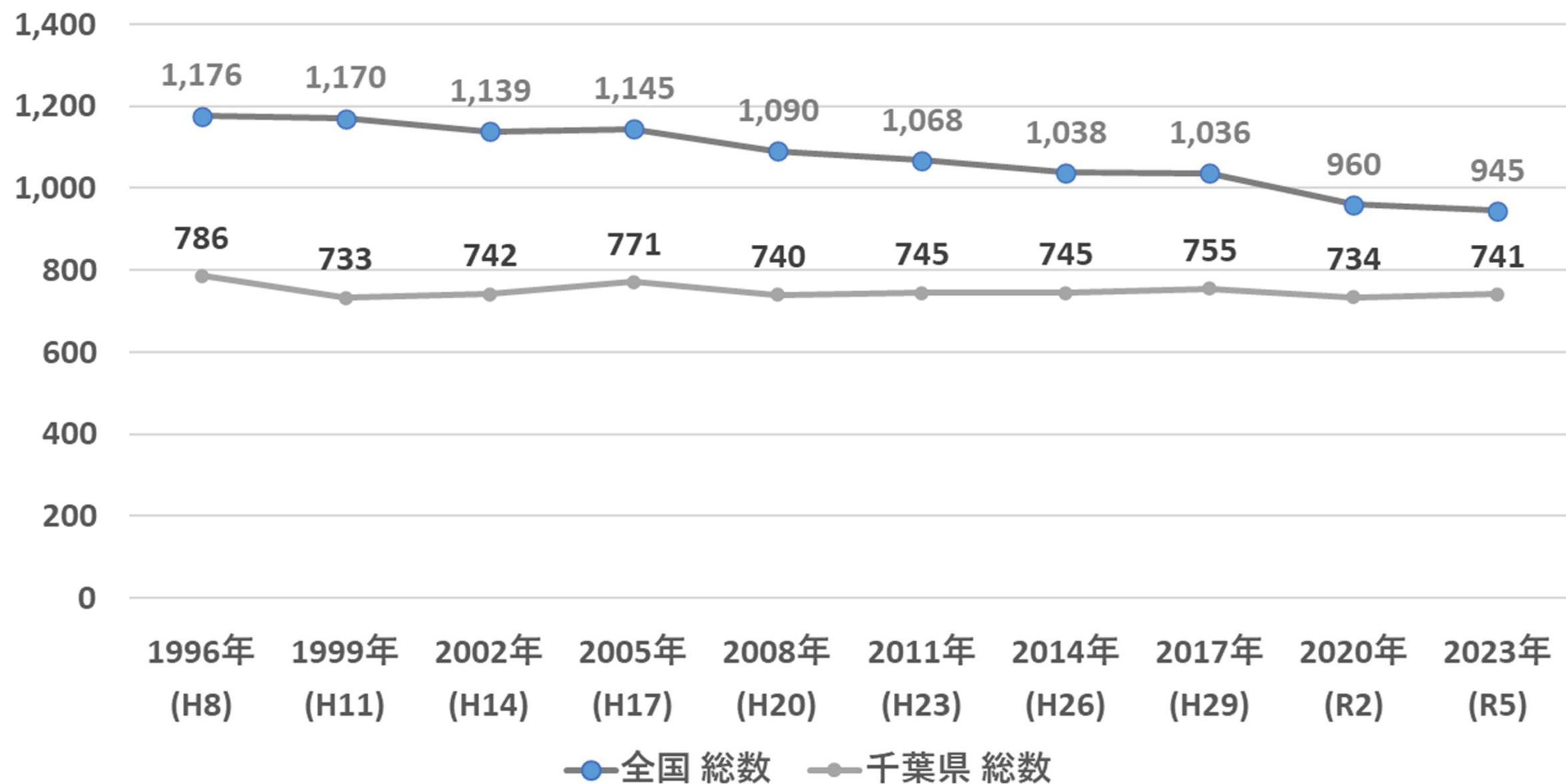
1. 年次推移（入院）

千葉県と全国と比較

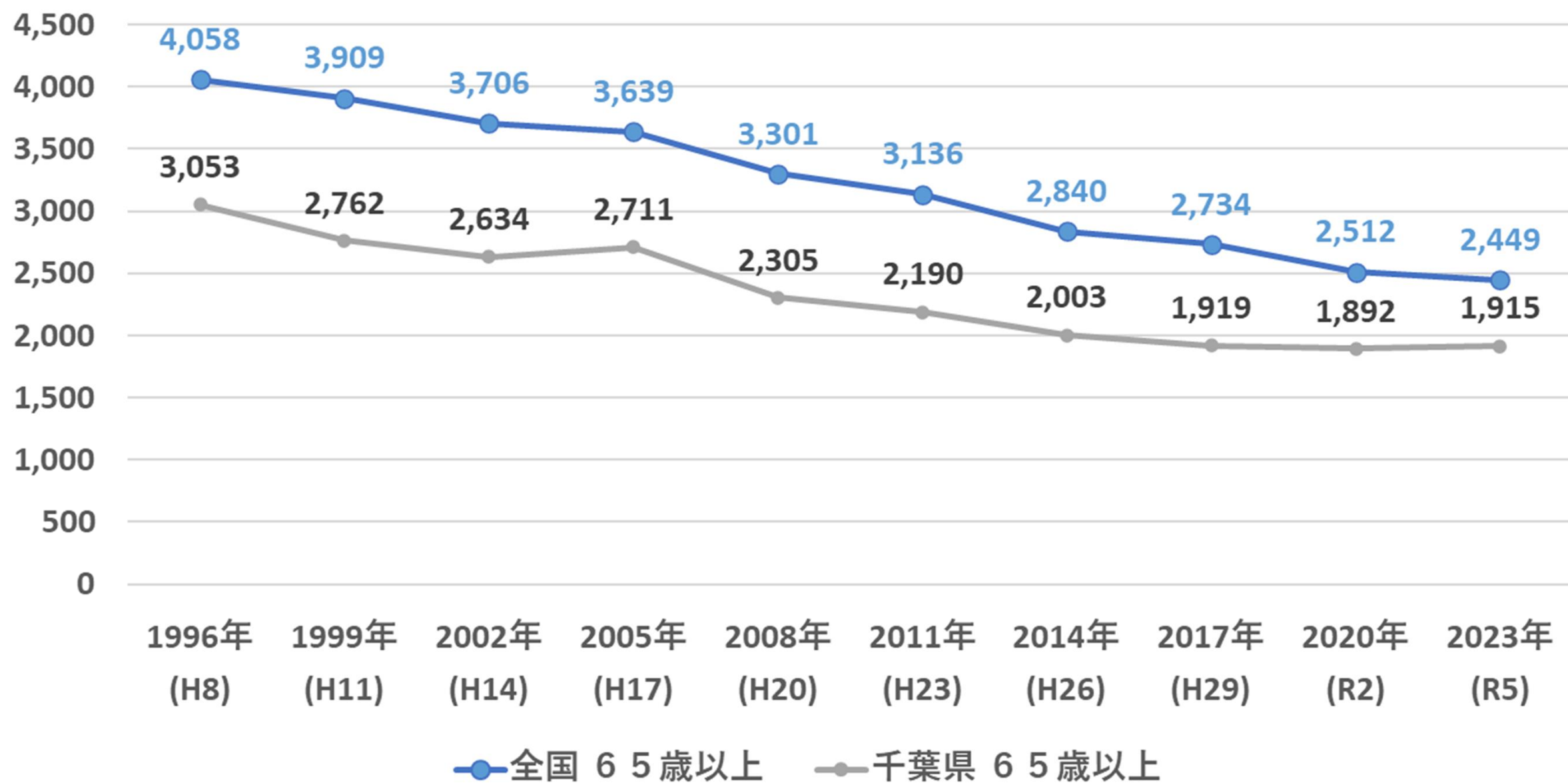
入院受療率（人口10万対）年次推移 千葉県



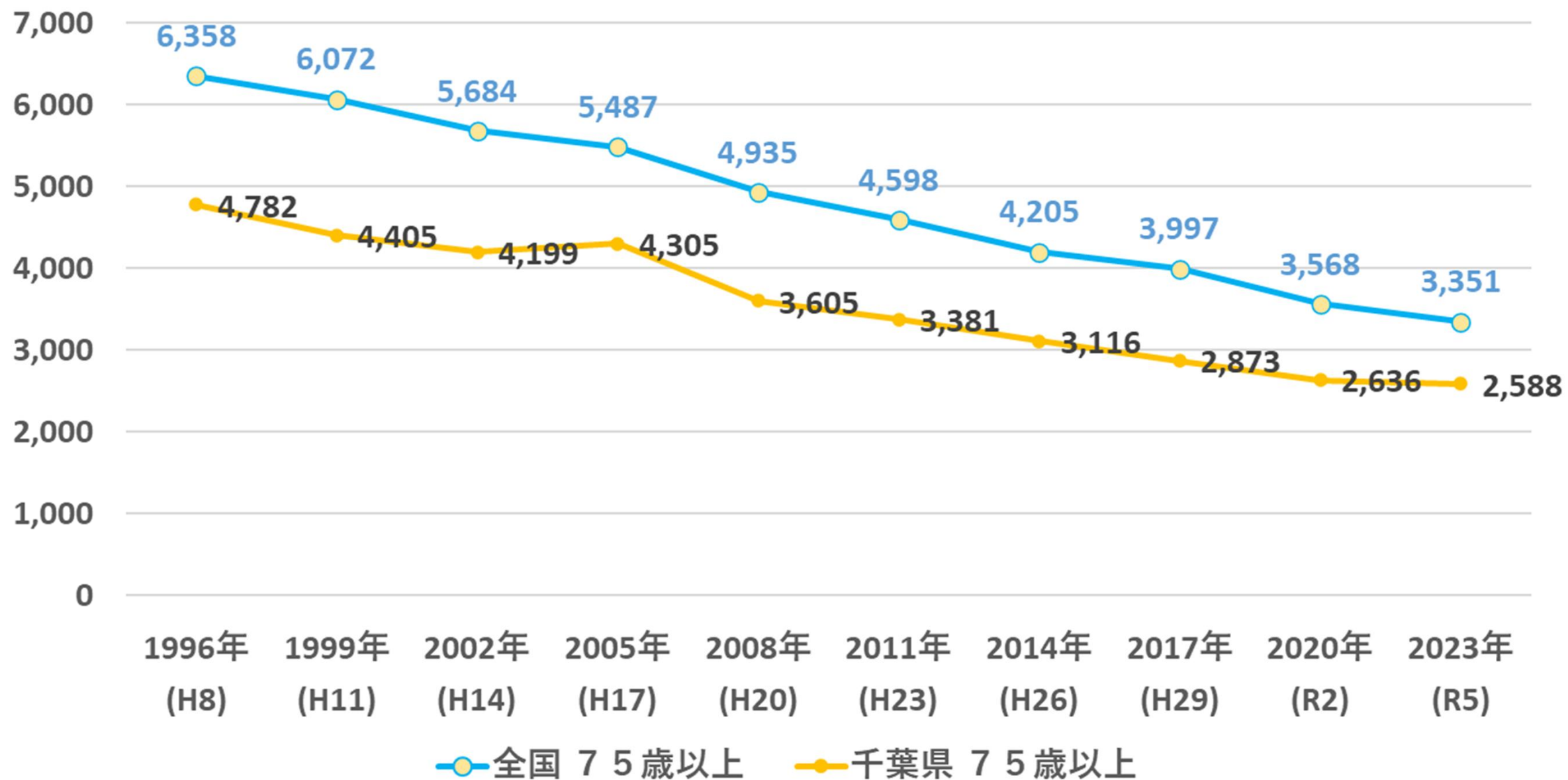
入院受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国



65歳以上入院受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国



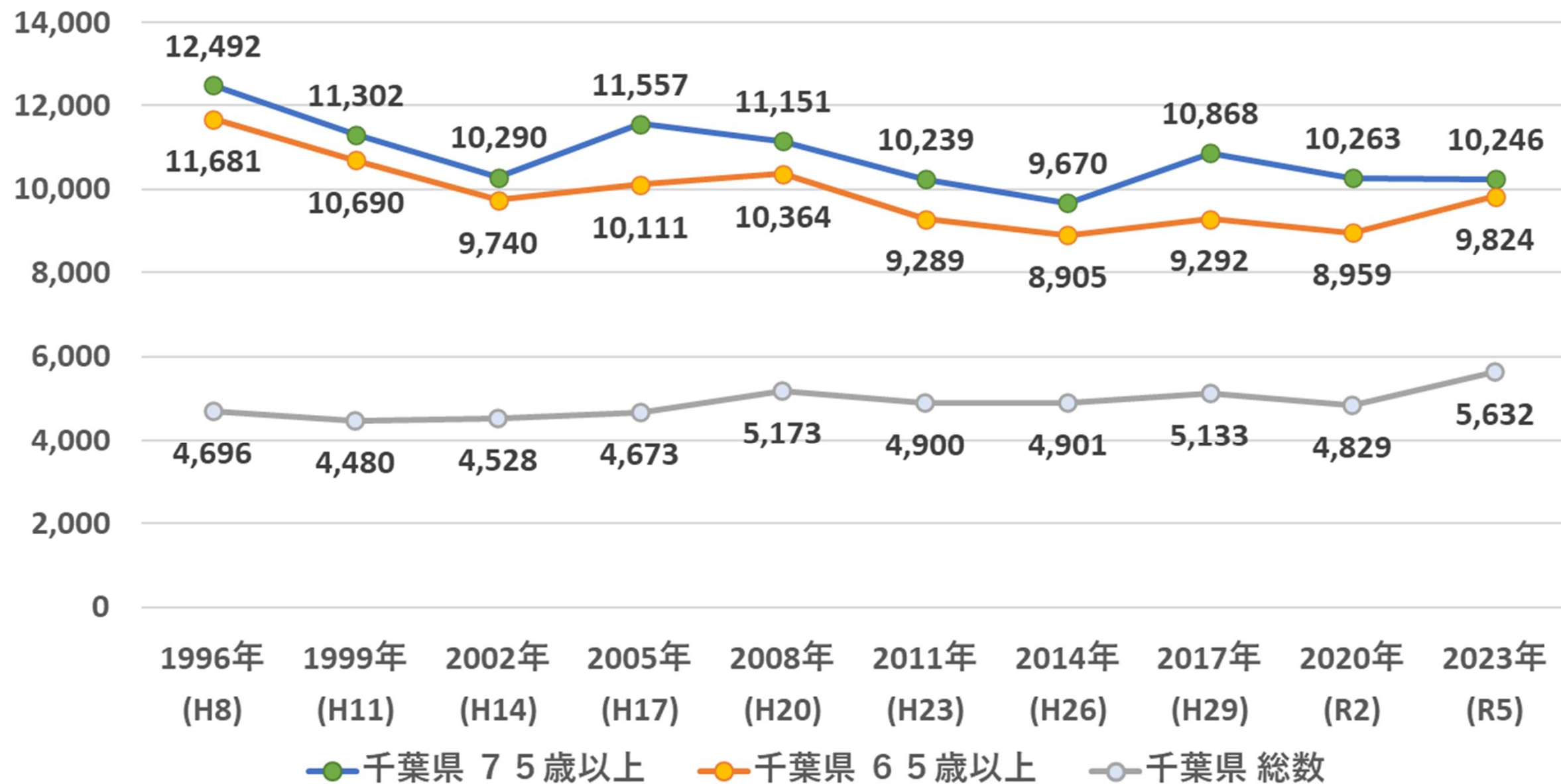
75歳以上入院受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国



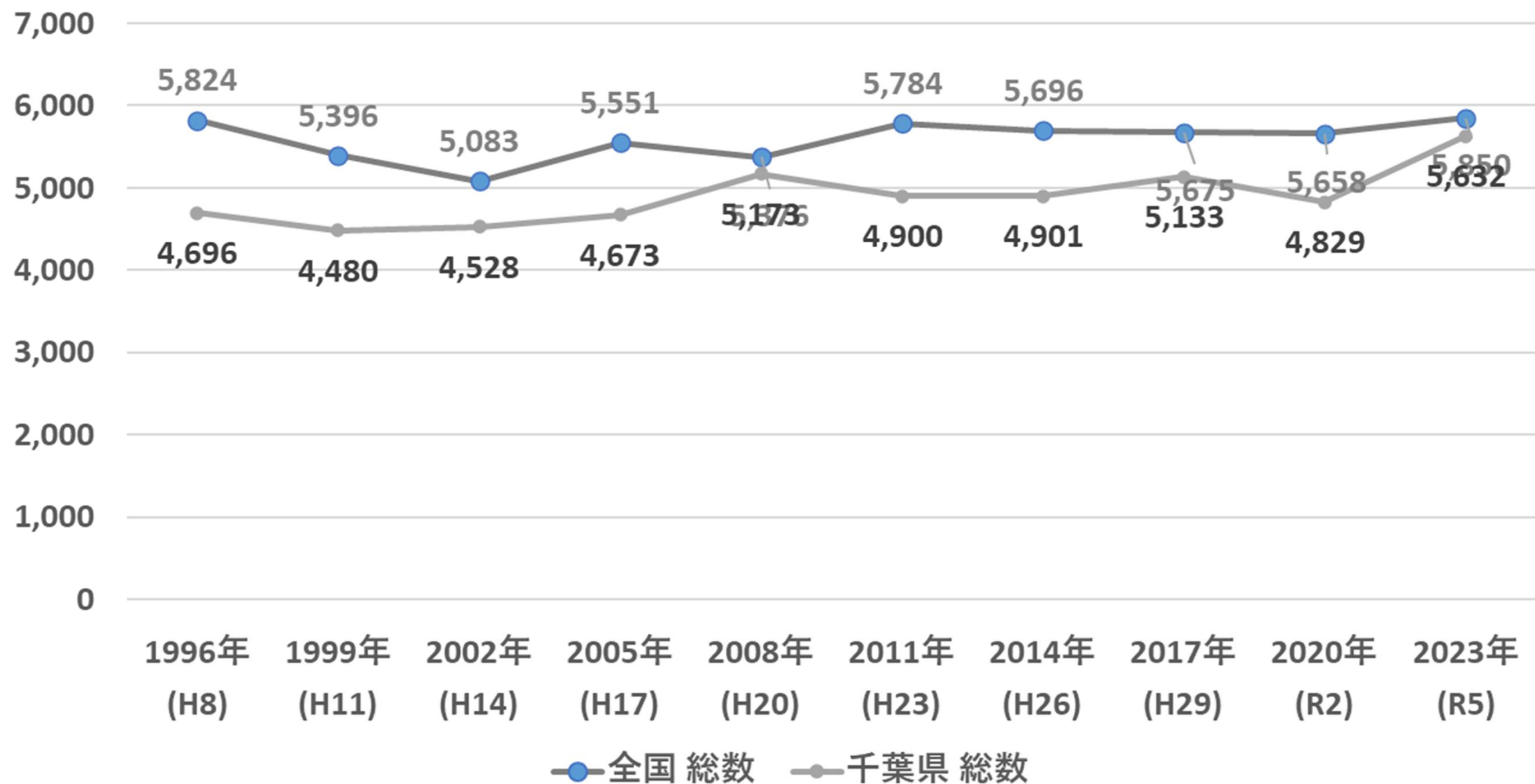
2. 年次推移（外来）

千葉県と全国と比較

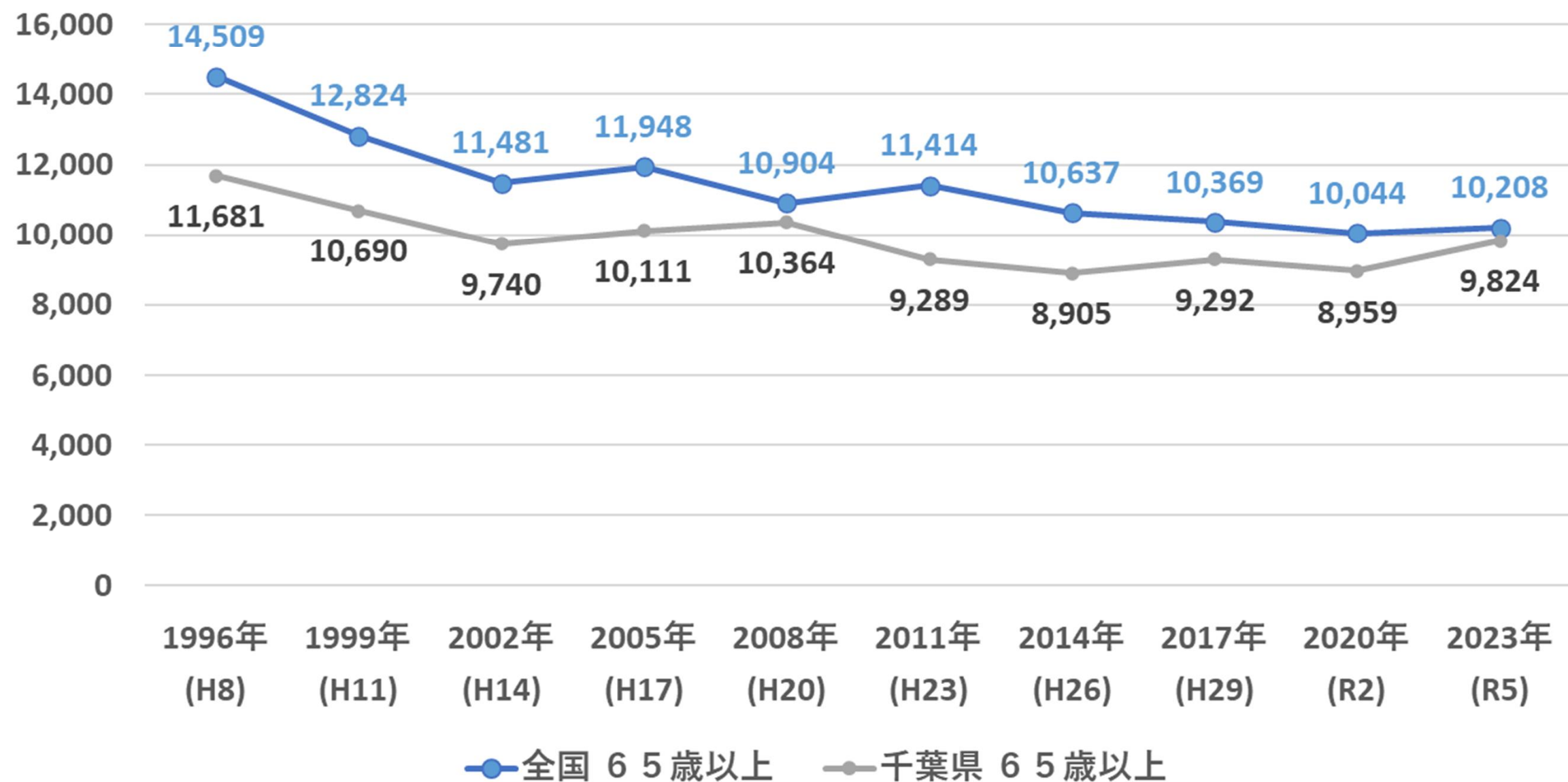
外来受療率（人口10万対）年次推移 千葉県



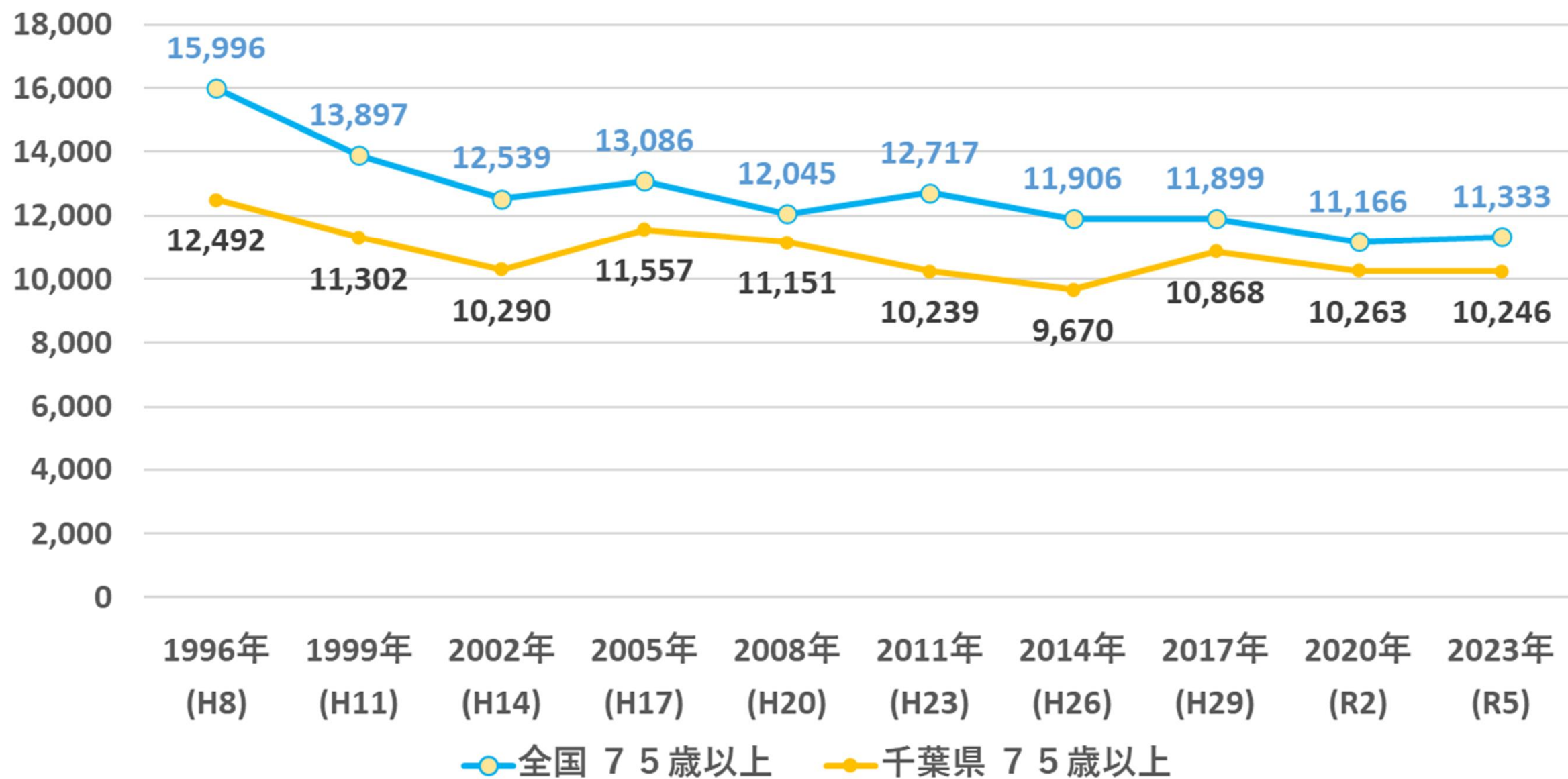
外来受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国



65歳以上外来受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国



75歳以上外来受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国

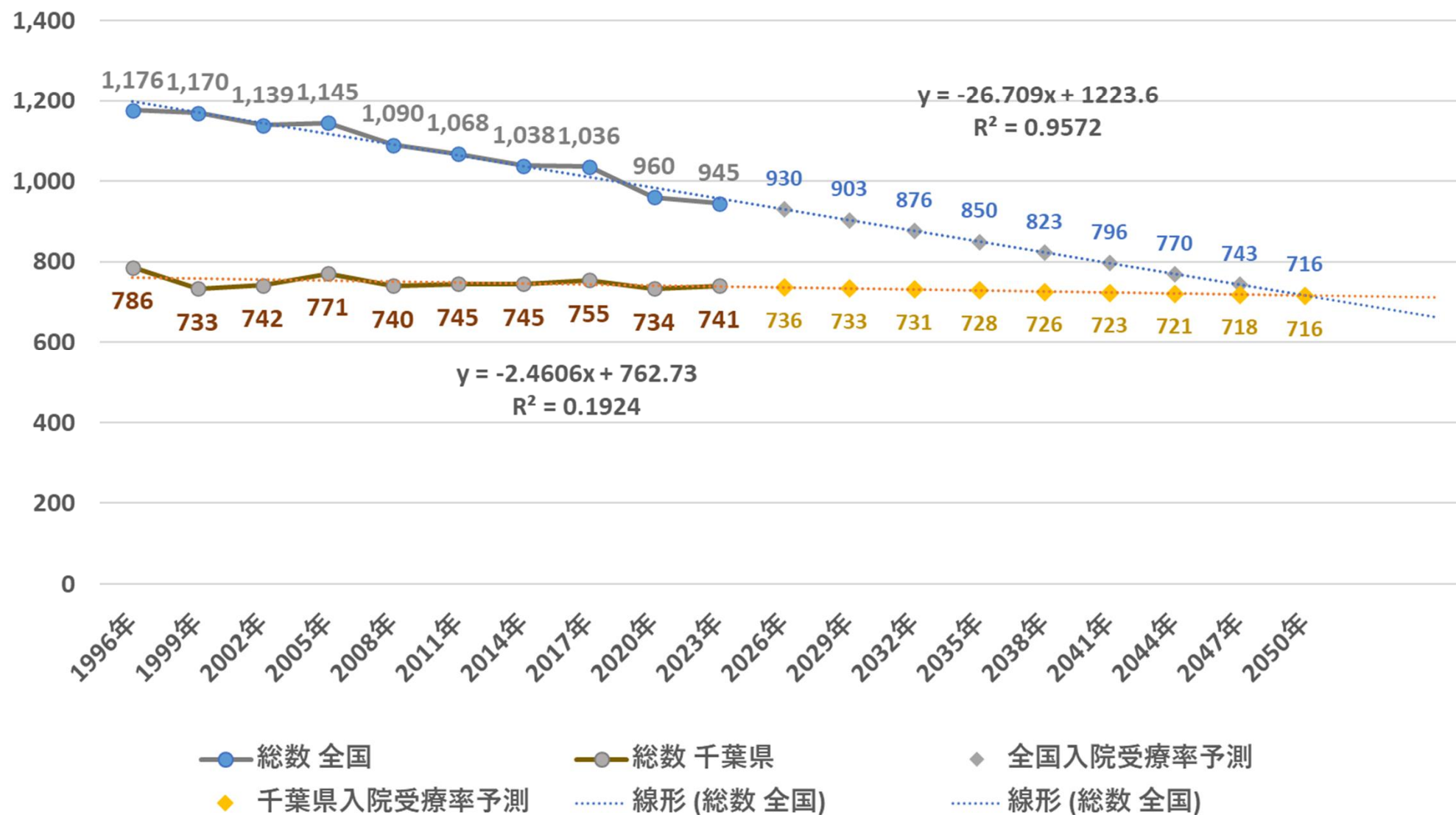


3. 受療率推計（入院患者数）

千葉県と全国と比較

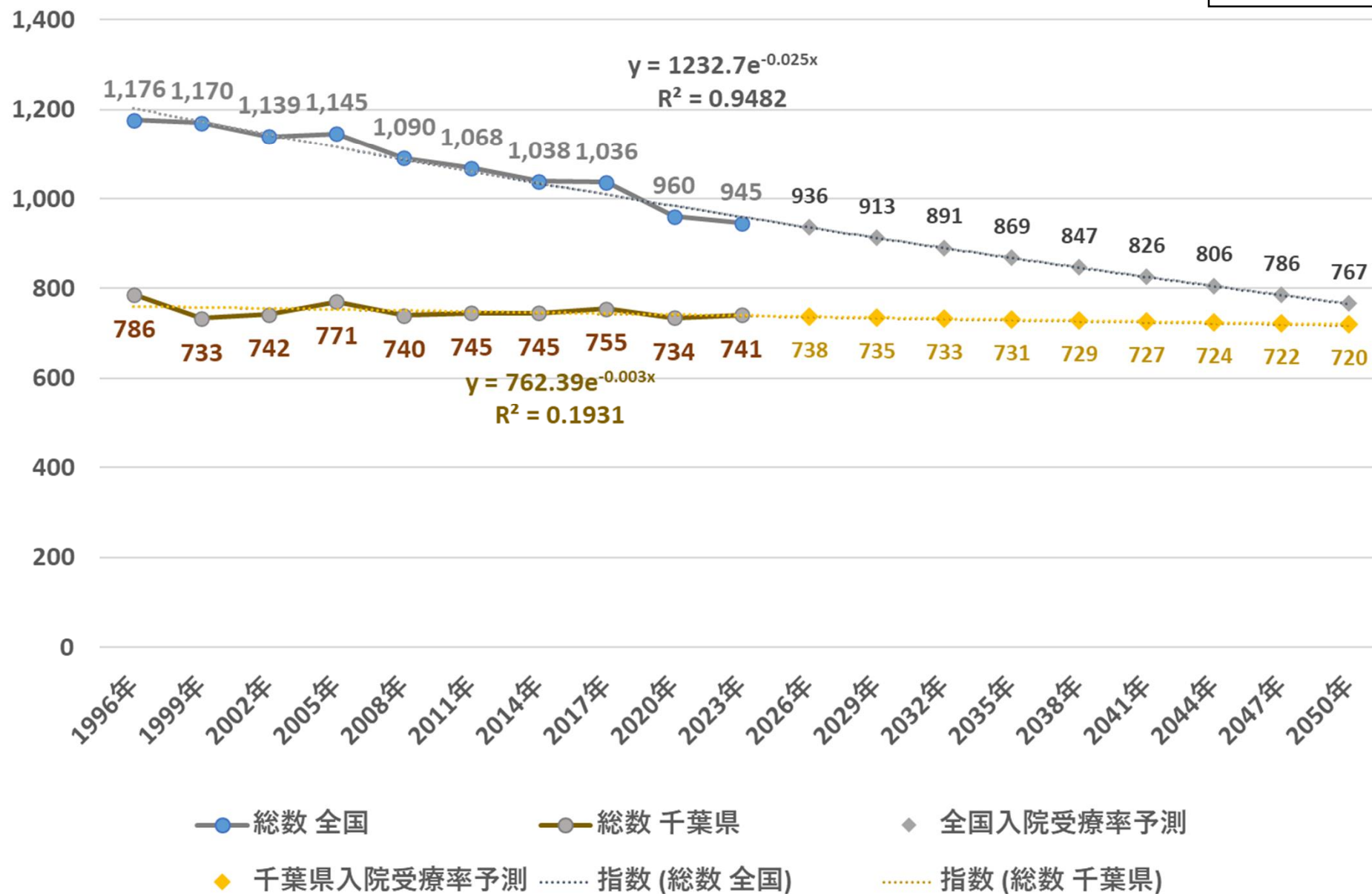
入院受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国

①線形推計



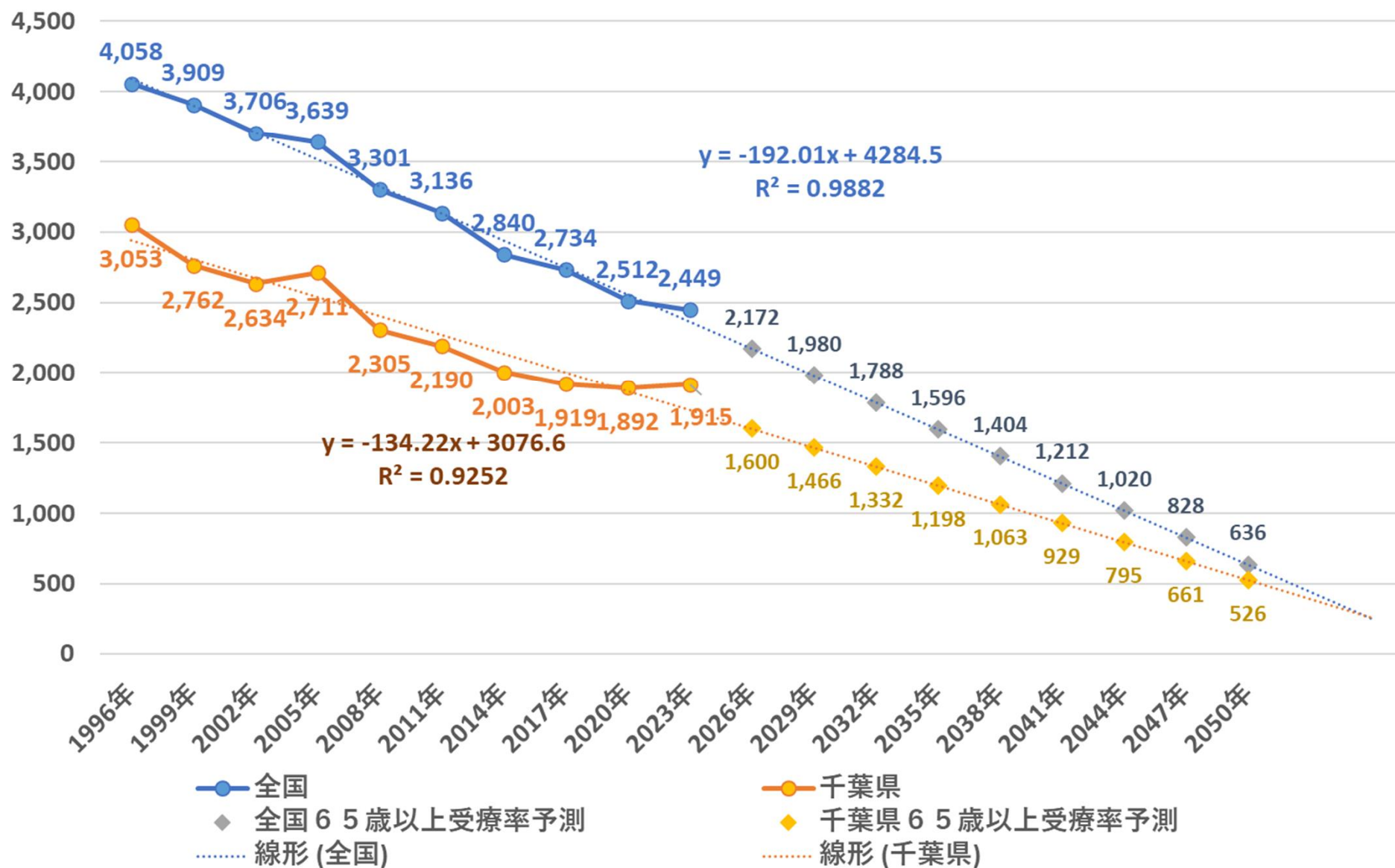
入院受療率（人口10万対）年次推移 千葉県と全国

②指数推計



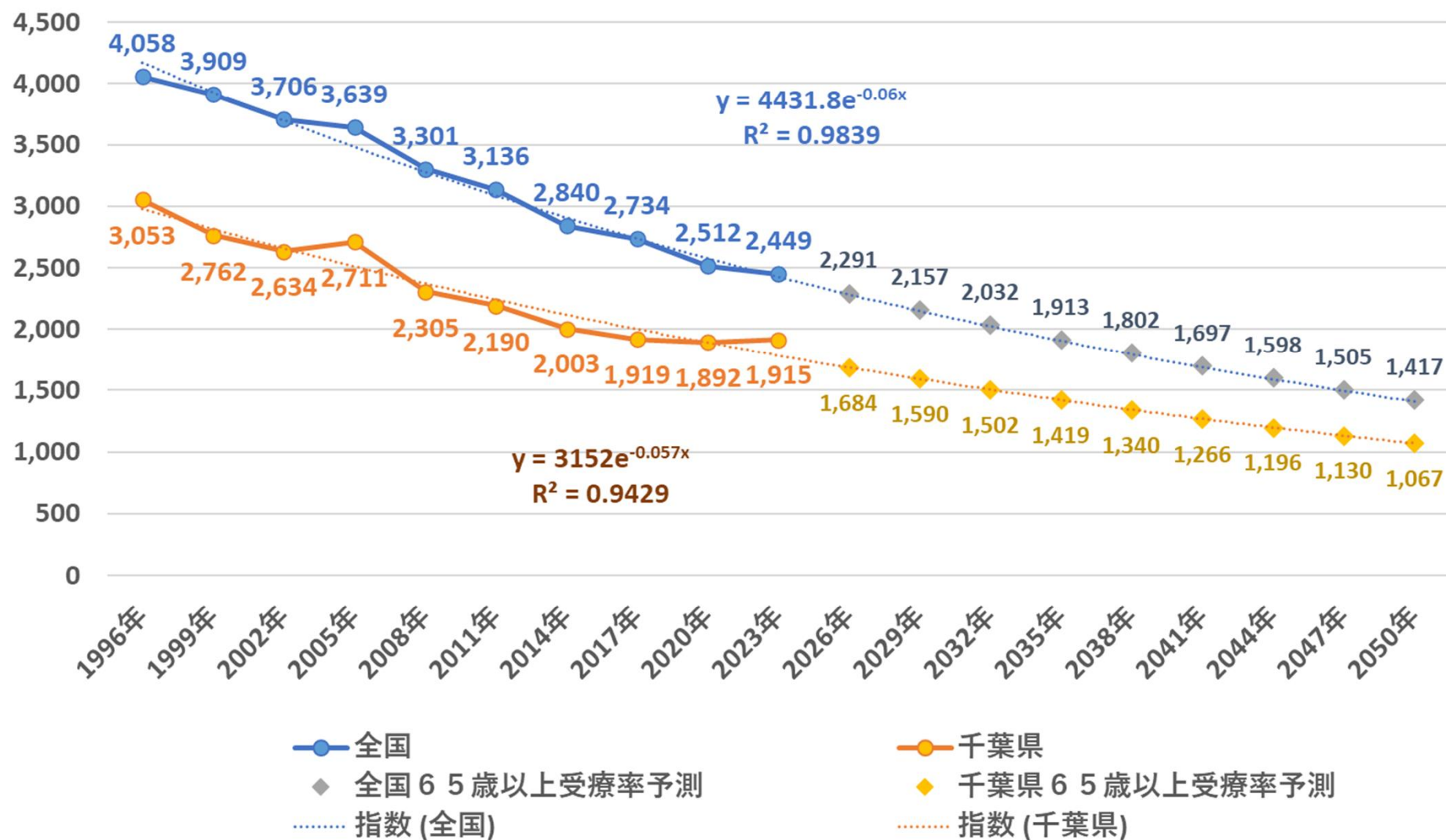
①線形推計

65歳以上入院受療率（人口10万対）年次推移と予測 千葉県と全国



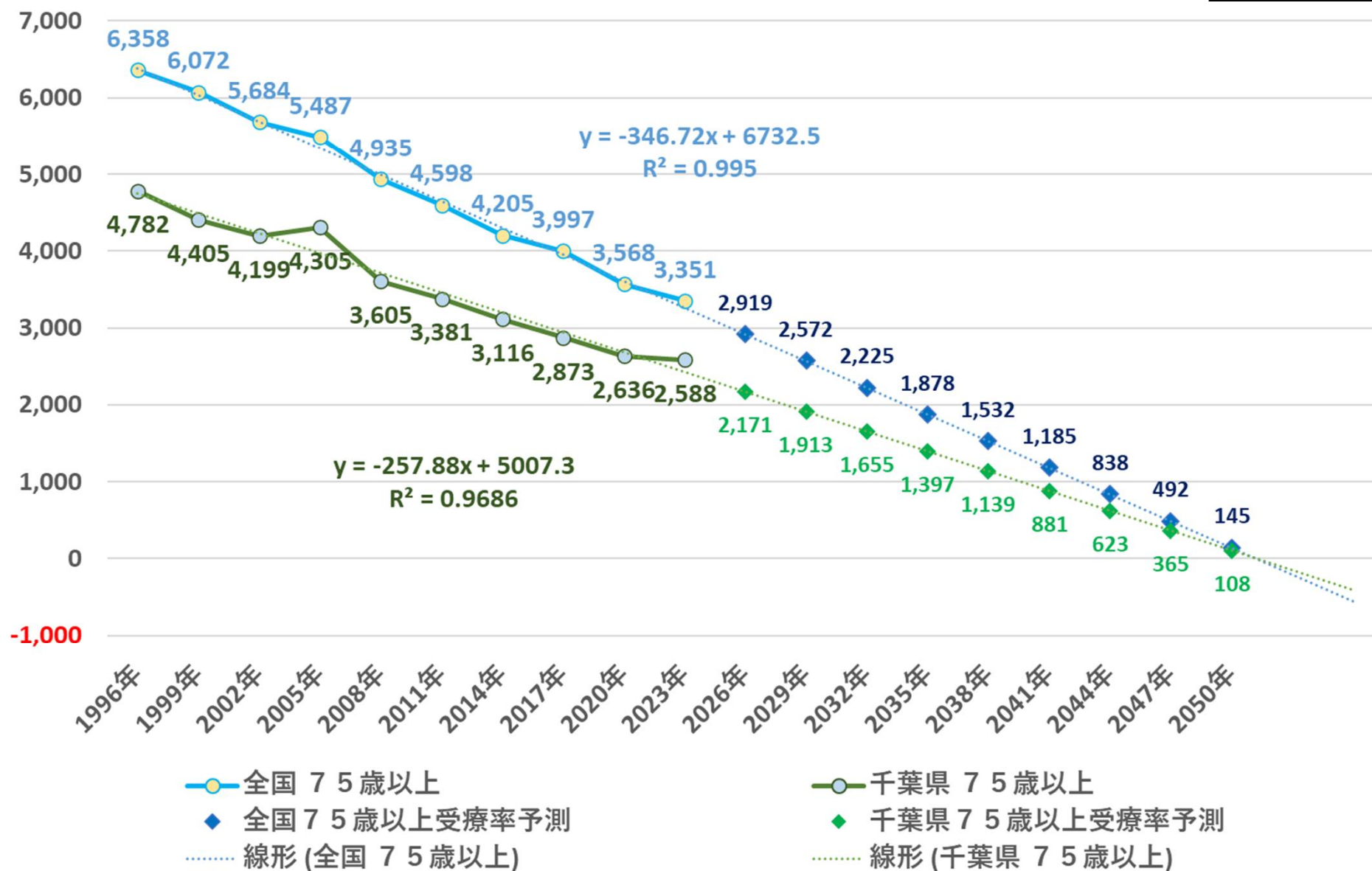
②指数推計

65歳以上入院受療率（人口10万対）年次推移と予測 千葉県と全国



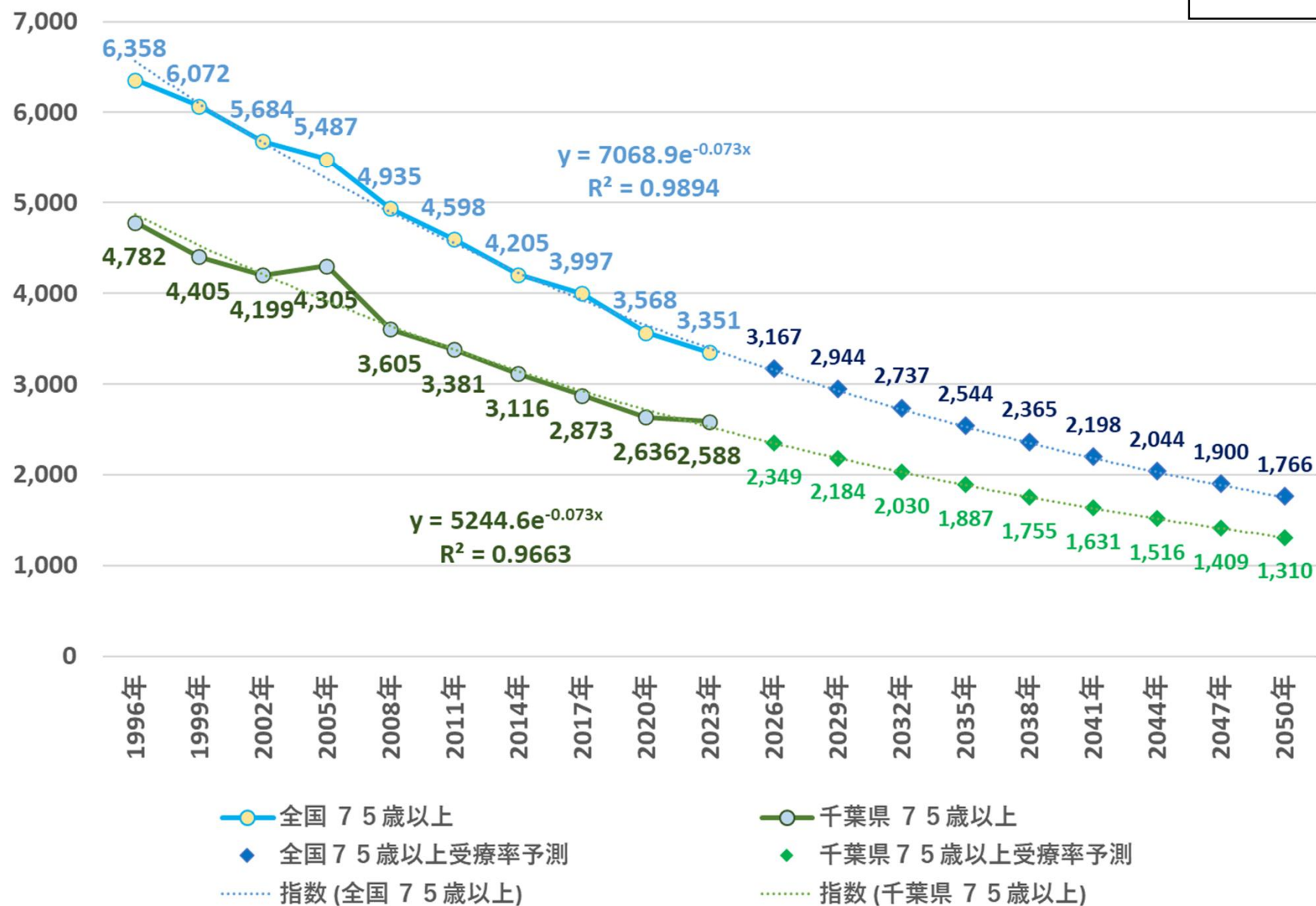
75歳以上入院受療率（人口10万対）年次推移と予測 千葉県と全国

①線形推計



75歳以上入院受療率（人口10万対）年次推移と予測 千葉県と全国

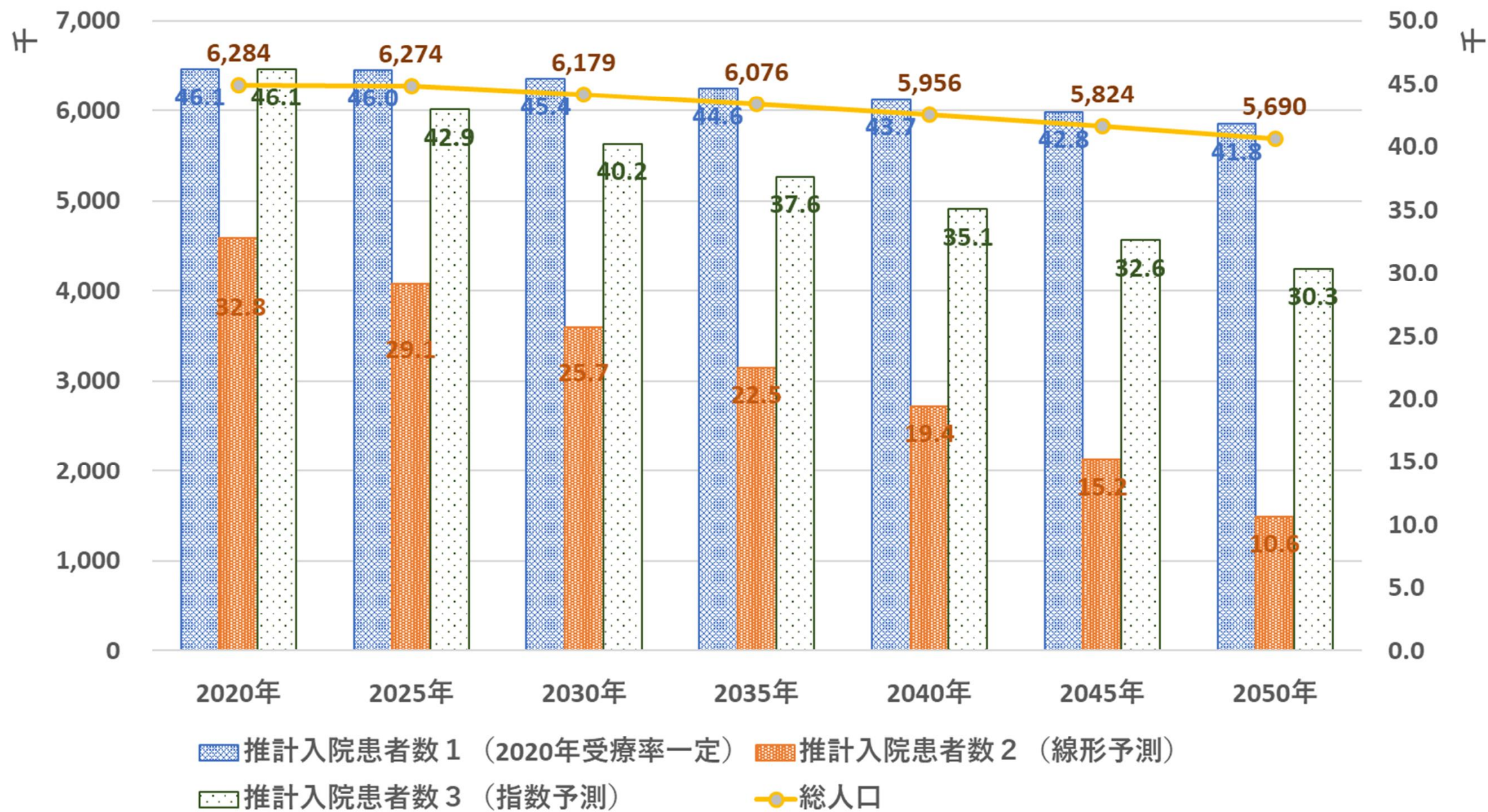
②指数推計



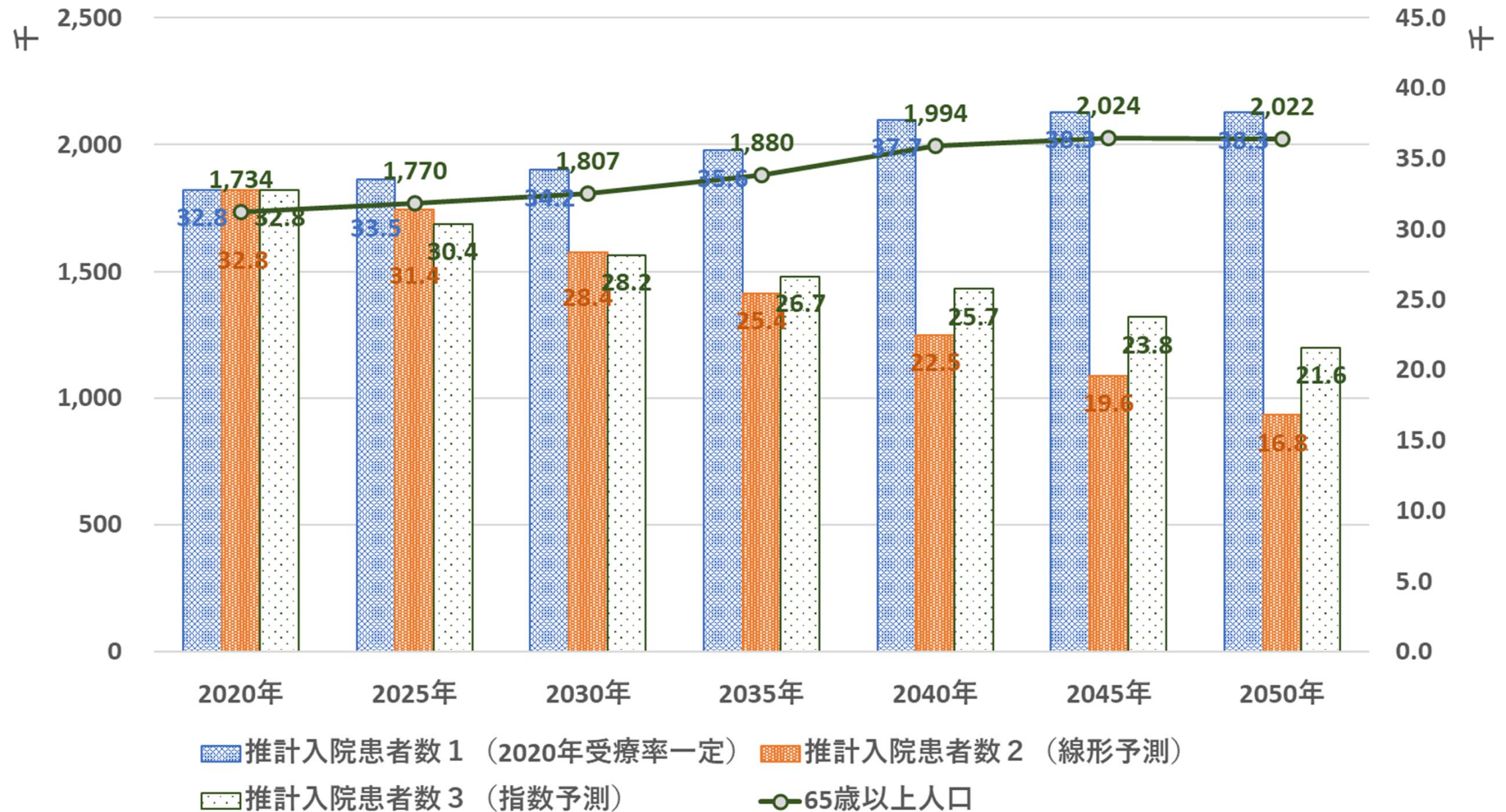
4. 人口推計と患者数推計

千葉県人口推計と受療率推計

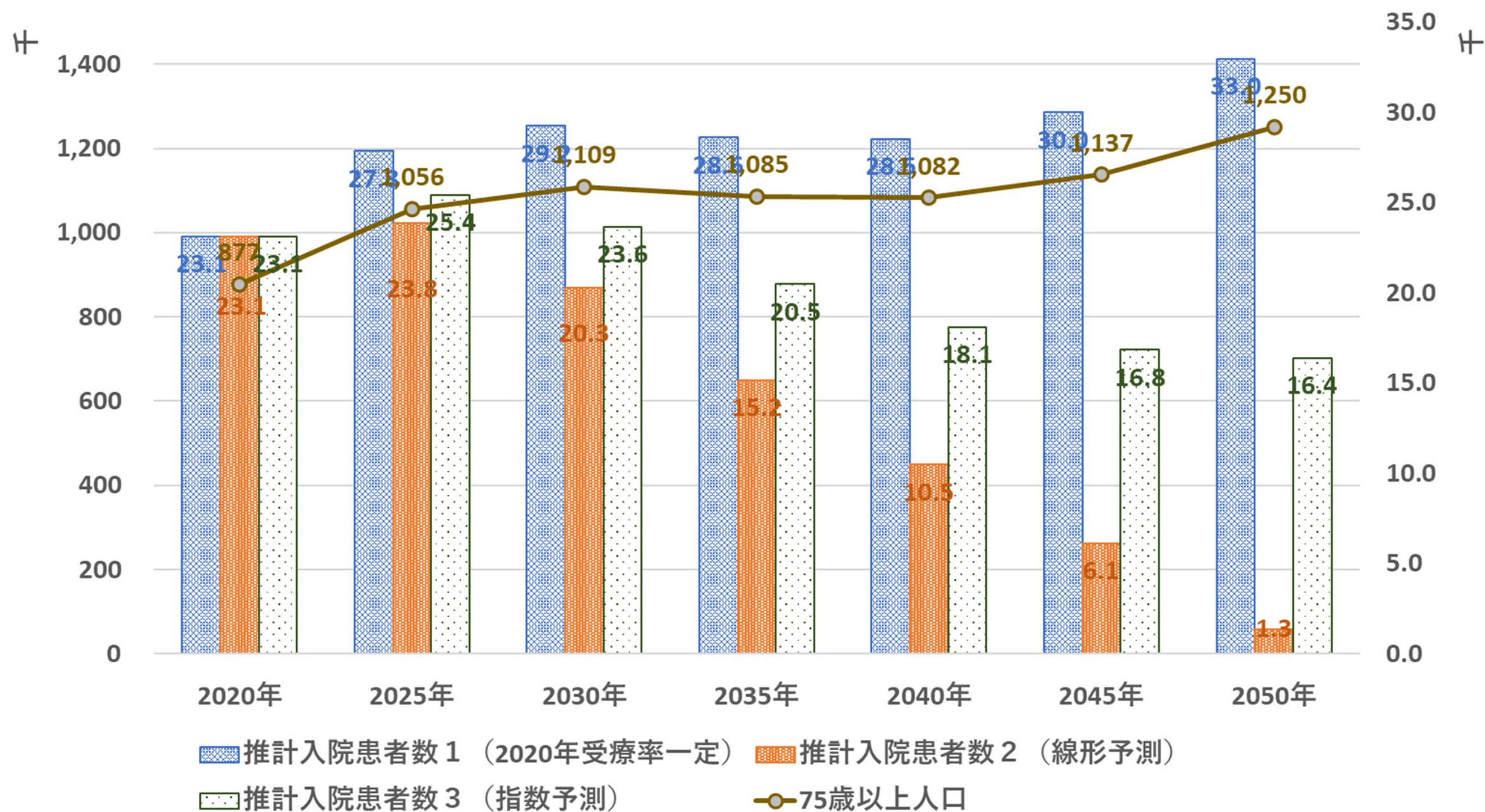
総人口と入院患者数の将来推計（千葉県）



65歳以上人口と入院患者数の将来推計（千葉県）



75歳以上人口と入院患者数の将来推計（千葉県）



推計結果からの考察

- 千葉県の総人口は減少傾向にあるが、65歳以上および75歳以上人口は増加傾向が見込まれる。
- これまでの受療率の傾向が将来にわたって続くと仮定した場合、65歳以上および75歳以上の患者数は減少する推計結果となった。
- これは、高齢者人口の増加割合よりも受療率の減少割合の方が高いことに起因し、高齢者人口増＝入院需要増とは言えない可能性が示唆される。
- 受療率の減少には「医療技術の進歩」「介護需要の増加」「患者行動の変化」が挙げられるが、今後の将来を予測するものではないことに留意しつつ、千葉県の将来医療需要を地域で議論する必要があるのではないか。